

そらだ  
稲を、  
学ぼう。

作物学研究室  
上地ゼミ

# 稲のことは稲に聞け

## 農業のことは農民に聞け

農大生なら誰しもが知っている、  
初代学長横井時敬先生のお言葉、  
「稲のことは稲に聞け」

農業のことは農民に聞け」。

そこにも出てくる「稲」、

日本の食生活に欠かせないもので  
あり、


日本の農業に欠かせないものでも  
あります。


そんな稲について、米について、  
様々な視点から研究する、


上地ゼミはそんな研究室です。

# 研究の取り組み方

持続的な作物生産技術を生理的な視点、  
環境的な視点、品質面やエネルギー効率  
の面から研究

 圃場における栽培試験

 生産現場での実態調査

 実験室での成分分析

高位安定生産

食育

地上部バイオマス

穎花数

窒素管理モデル

高品質

体内窒素

堆肥施用

低環境負荷

資源・エネルギーの高度利用

研究のキーワード

# 主な利用品種

コシヒカリ

日本晴

タカナリ

ミルキークイーン

オオナリ

ササニシキ

ツキアカリ

キヌヒカリ



# 具体的な研究テーマ

1. イネの低投入・低環境負荷型生産技術に関する研究
2. イネ栽培における窒素の効率的利用に関する研究
3. 生産者および消費者のニーズに対応した栽培技術に関する研究
4. イネ栽培学習の実践活動に関する研究

# おまけ

(稲を研究しているからこそ)

## あるある!?!

(個人差有)

外食時、お米が  
出てきた際、品  
種が気になる

機械を使わないで穂1粒  
ずつと向き合うことが多  
いので手先が器用になる

日本晴を“にほんば  
れ”と読まれると訂正  
したくなる

カエルは  
お友達

洋服に穂がつい  
ている(気づか  
ない)

